



iLAUNCH

<https://www.youtube.com/watch?v=nTj2wEL-M3E>



点火迄の動画 on you-tube: <https://www.youtube.com/watch?v=nTj2wEL-M3E>
How to Set Up and Use the AeroTech iLaunch Wireless Launch Controller



(使用者の例：機械訳、一部追記、修正あり)

iLaunch ワイヤレス ローンチ コントローラー (#89383) の最初の生産ユニットを受け取ったことをご知らせします。

生産サンプルで徹底的にテストした結果、AA サイズ 3.2 ボルトの LiFePO4 (リン酸鉄リチウム) 充電式バッテリーを使用すると、FirstFire イニシエーターの 4 つのサイズすべてに点火する際に

優れたパフォーマンスを発揮することがわかりました。これらのリン酸鉄リチウムバッテリーと充電器は、AeroTech の次のリンクから入手できます。

バッテリーについては AeroTech のリンク**

充電器については AeroTech のリンク**

iLaunch の設定方法と使用方法に関する説明ビデオについては YouTube のリンク <https://www.youtube.com/watch?v=nTj2wEL-M3E>

これらの高電圧リン酸鉄リチウム バッテリーに対応するには、追加のファームウェアアップデートが必要になります。これは、お客様が iLaunch コントローラーを初めて使用するとき、アプリから簡単に実行できます。

iLaunch 小売ディスプレイ クラムシェル パッケージには、リン酸鉄リチウム 充電式バッテリーとその入手場所を推奨する特別なラベルも追加されています。

これらの開発により、新しい iLaunch ワイヤレス ローンチ コントローラーのパフォーマンスが大幅に向上しました。

現在、安価な AA サイズ 3.2 ボルトのリン酸鉄リチウム充電式電池で、1 回の充電で数百回の打ち上げが可能になるようです。

新しい iLaunch™ ワイヤレス ローンチ コントローラー
ローンチ コントローラー テクノロジーの革命的な開発!
発射台であなたとロケットが完全にワイヤレスになります。
面倒な発射ケーブルを扱う必要はもうありません。

****LIPOバッテリー、充電器は、多くの種類が汎用品として市販されています。**

携帯電話がローンチ コントローラーになります。

iLaunch アプリは、すべての Apple iOS および Android 7.1 以降のスマートフォンで動作します。

iLaunch アプリは、Apple App Store または Android Google Play で入手できます。

小型の iLaunch コントロール ボックスは、発射台に直接取り付けられ、初期の導通を確認できます。

プロのローンチ コントローラーと同様に、両手で操作する必要があります。

iLaunch コントロール ボックスには、アーム/ディスアームの安全キーを含む複数の安全インターロックが備わっています。

アームされると、コントロール画面に点滅するアーム インジケータが表示されます。発射シーケンスは、アームボタンと発射ボタンのいずれかから親指を離すことでいつでも停止できます。

iLaunch アプリは発射台との接続を確認し、アーム状態を通知し、5 秒間のカウントダウンを開始してロケットを発射します。

iLaunch は、打ち上げ後に自動的にアームを解除します。

iLaunch は、短距離無線技術と FailSafe ユーザー ID コーディングを使用してロックインし、ユーザーのみが制御できるようにします。

iLaunch は、発射台から最大 150 フィートの範囲で動作します。

iLaunch の「ドラッグ レース」機能を使用すると、複数の発射台を同時に制御できます。

最大「I」サイズのロケット モーターを使用したモデル ロケット、中出力キット、高出力ロケット ビークルの発射に最適です。

操作には AA サイズ 3.2V リン酸鉄リチウム (LiFePO4) 電池 4 本が必要です (充電器、バッテリーとも付属していません)。

リチウム電池の取扱いには十分にご注意ください。発火の危険があります
(損害が発生致しましても、補償は致しません)

机上試験の例(You Tube画像)

- *セットアップ (スマホ+ ilaunch)
- *バッテリー/充電器
- *イグナイタ導通完了
- *両手を使い発射/点火シーケンスへ
- *手を離さなければ点火



リチウム電池の取扱いには十分にご注意ください。発火の危険があります (損害が発生致しましても、補償は致しません)

